

6-1. 全国・大阪港の輸出入通関額の推移

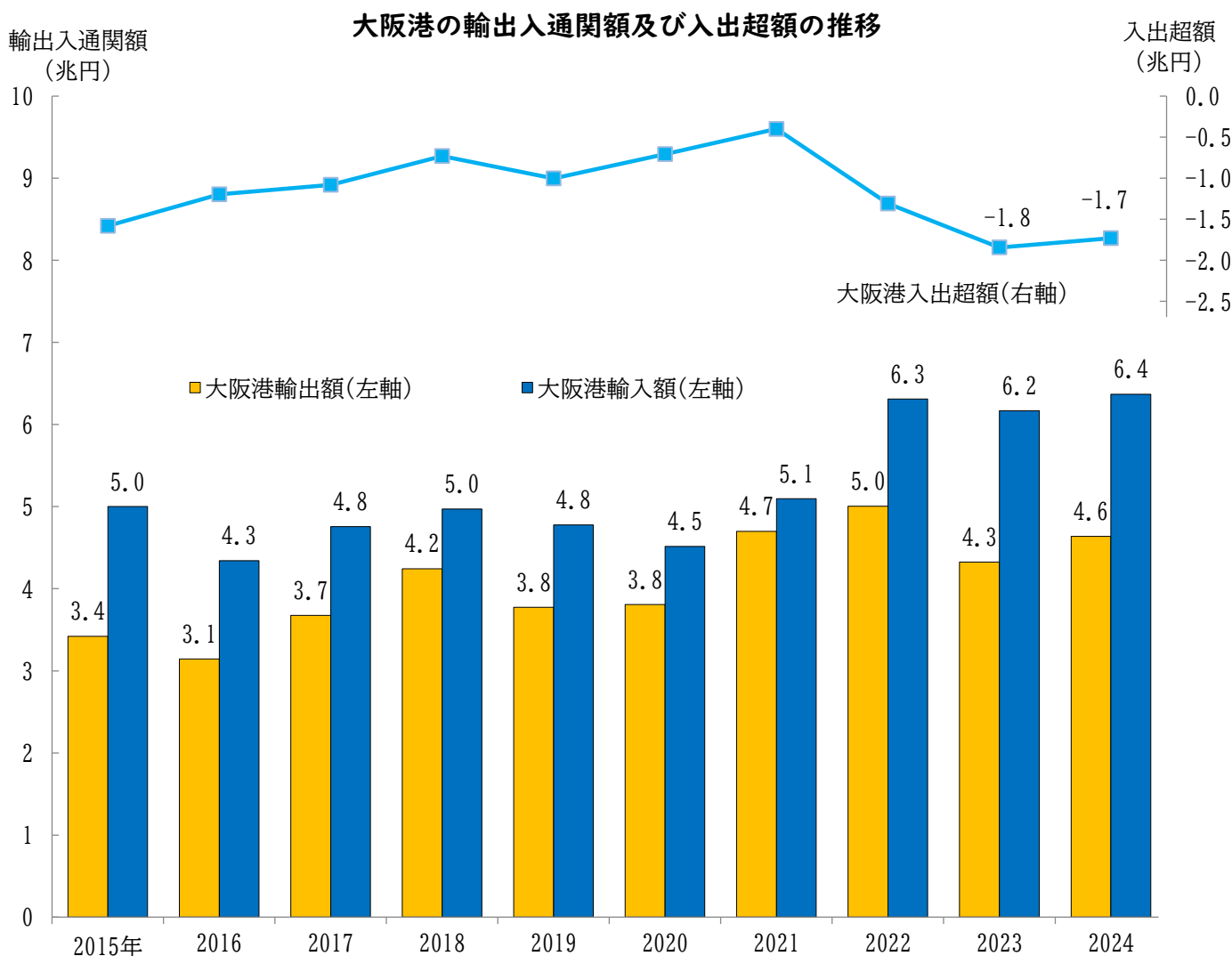
2024年の大阪港の輸出額は4兆6,390億円で前年比7.2%増加し、全国に占める割合は4.3%となりました。輸入額は6兆3,682億円で前年比3.2%増加し、全国に占める割合は5.6%となりました。入出超額は、前年より輸入超過が減少し、1兆7,293億円の輸入超となっています。

(単位：億円、%)

	大阪港 輸出額			全国 輸出額		大阪港 輸入額			全国 輸入額		大阪港 入出超額
	前年比	シェア		前年比		前年比	シェア		前年比		
2015年	4.8	4.5	34,196	3.4	756,139	-2.8	6.4	50,015	-8.7	784,055	-15,819
2016	-8.0	4.5	31,445	-7.4	700,358	-13.2	6.6	43,412	-15.8	660,420	-11,968
2017	16.8	4.7	36,742	11.8	782,865	9.5	6.3	47,553	14.1	753,792	-10,811
2018	15.5	5.2	42,427	4.1	814,788	4.5	6.0	49,713	9.7	827,033	-7,286
2019	-11.0	4.9	37,742	-5.6	769,317	-3.9	6.1	47,781	-5.0	785,995	-10,039
2020	0.9	5.6	38,087	-11.1	683,991	-5.5	6.6	45,168	-13.5	680,108	-7,080
2021	23.3	5.7	46,981	21.5	830,914	12.8	6.0	50,967	24.8	848,750	-3,986
2022	6.5	5.1	50,034	18.2	981,736	23.9	5.3	63,124	39.6	1,185,032	-13,090
2023	-13.5	4.3	43,256	2.7	1,008,730	-2.3	5.6	61,694	-6.8	1,103,951	-18,439
2024	7.2	4.3	46,390	6.2	1,070,875	3.2	5.6	63,682	2.1	1,127,160	-17,293

(注)各年の統計表「確定値」を使用。

(財務省、大阪税関「2024年貿易統計」)



6-2. 全国・主要港の輸出入相手地域別通関額【2024年】

大阪港の輸出入の地域別構成を他都市主要港と比較すると、輸出入ともにアジアの割合が高いことが特徴です。特に輸入についてはアジアが8割を超えており、中国からの輸入額は総額の5割を超えています。

輸出通関額(2024年)

(単位:百万円)

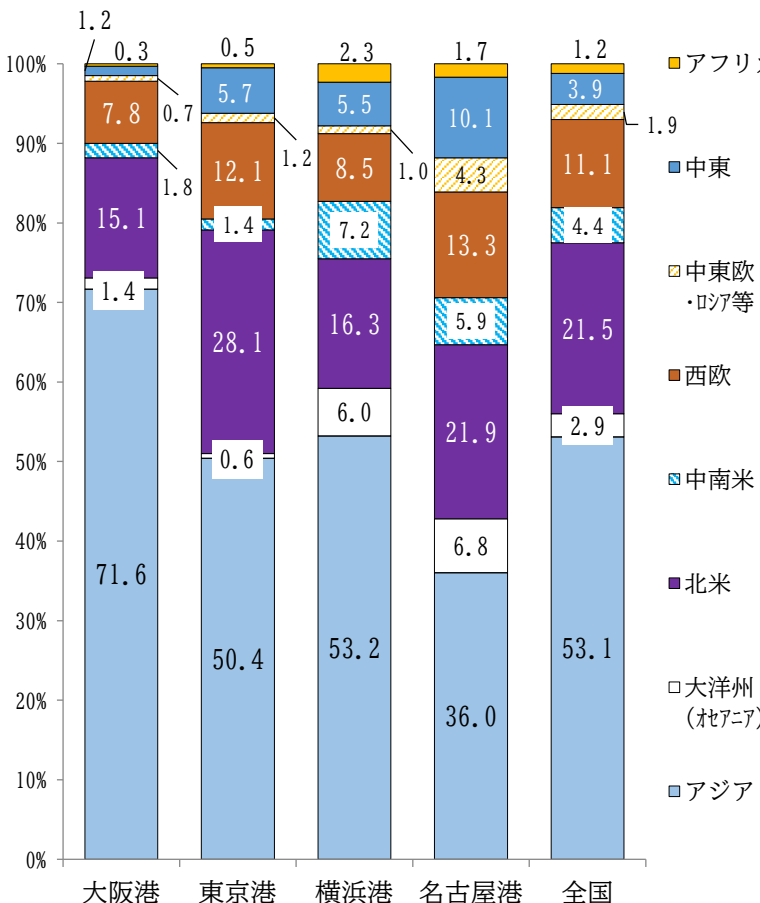
輸入通関額(2024年)

(単位:百万円)

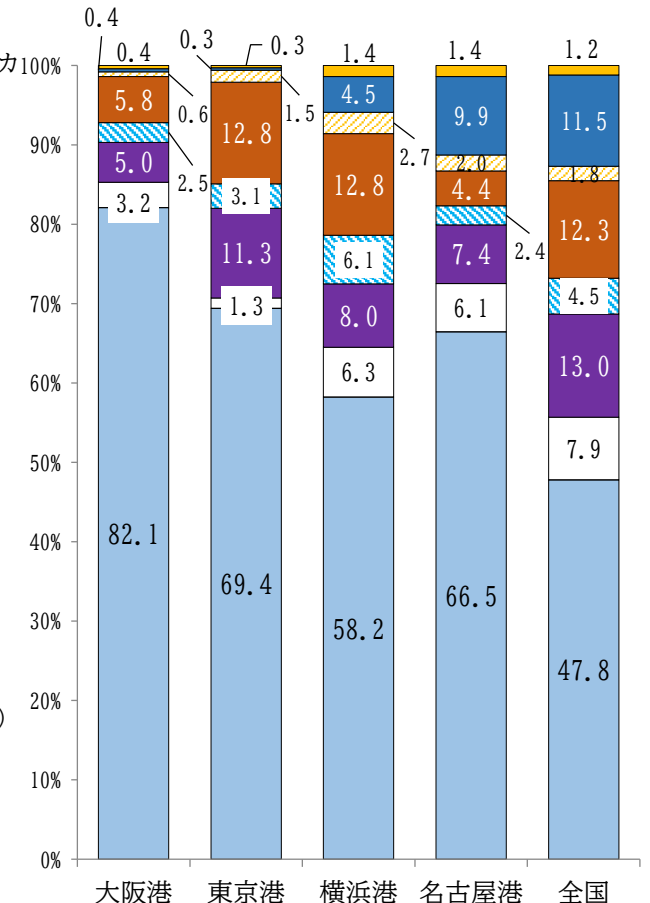
	大阪港	東京港	横浜港	名古屋港	全国	大阪港	東京港	横浜港	名古屋港	全国
アジア	3,322,966	4,111,859	4,540,867	5,825,450	56,868,576	5,229,415	11,423,802	3,666,465	5,031,039	53,910,144
中国	1,383,265	1,435,436	1,825,003	2,033,610	18,862,458	3,329,899	6,641,728	1,848,147	2,543,137	25,313,195
韓国	513,493	394,130	375,067	332,911	7,025,293	353,387	843,457	432,925	290,718	4,761,529
台湾	429,326	452,217	488,566	571,147	6,867,898	256,364	626,126	143,490	214,776	4,623,509
香港	264,409	390,675	160,489	194,535	5,440,210	2,534	43,716	3,919	1,011	275,920
タイ	187,099	305,652	370,022	850,405	4,021,900	328,994	713,997	289,098	488,031	3,738,340
ベトナム	178,767	192,063	215,045	254,444	2,585,182	420,663	970,931	306,548	564,537	4,053,400
(アジアNIEs)	1,277,011	1,514,530	1,182,337	1,230,210	22,338,336	649,187	1,636,445	648,950	554,383	10,818,129
(ASEAN)	623,670	1,264,728	1,306,673	2,136,845	15,353,917	1,198,214	3,058,528	1,100,306	1,863,930	17,646,652
大洋州(オセアニア)	62,732	52,991	514,981	1,103,404	3,054,351	204,503	216,043	394,993	460,604	8,920,737
北米	702,306	2,294,025	1,393,537	3,534,308	22,984,167	315,844	1,859,694	505,259	558,307	14,675,918
アメリカ合衆国	666,607	2,247,565	1,348,154	3,231,752	21,294,778	242,469	1,637,674	436,115	477,887	12,685,266
中南米	82,098	117,778	612,709	954,350	4,678,078	157,772	513,787	386,739	179,913	5,020,616
西欧	363,727	991,120	725,794	2,142,273	11,936,364	371,599	2,115,839	805,541	335,270	13,859,899
中東欧・ロシア等	33,946	96,995	86,525	688,546	2,054,377	37,625	249,193	170,030	151,561	1,978,570
(EU)	339,709	940,693	540,382	2,074,126	9,966,670	347,489	1,908,562	738,588	353,116	11,963,479
中東	56,153	462,441	471,031	1,637,091	4,191,824	24,853	41,988	282,005	748,578	12,974,936
アフリカ	15,049	37,791	193,155	280,349	1,319,774	26,639	46,157	88,160	105,034	1,374,649
総額	4,638,977	8,165,001	8,538,600	16,165,772	107,087,511	6,368,249	16,466,506	6,299,212	7,570,305	112,715,961

- (注) 1. アジアについては、大阪港で輸出の多い上位6ヵ国・地域を掲載。(財務省、各税関「2024年貿易統計」)
 2. シンガポールは、アジアNIEs、ASEAN双方に含まれる。
 3. 輸入通関額の地域別の合計額と総額は、輸出の戻りや不明地域等があるため一致しない。
 4. 統計表「確定値」を使用。

輸出の地域別構成(2024年)



輸入の地域別構成(2024年)



6-3. 全国・大阪港の輸出入品目別通関額【2024年】

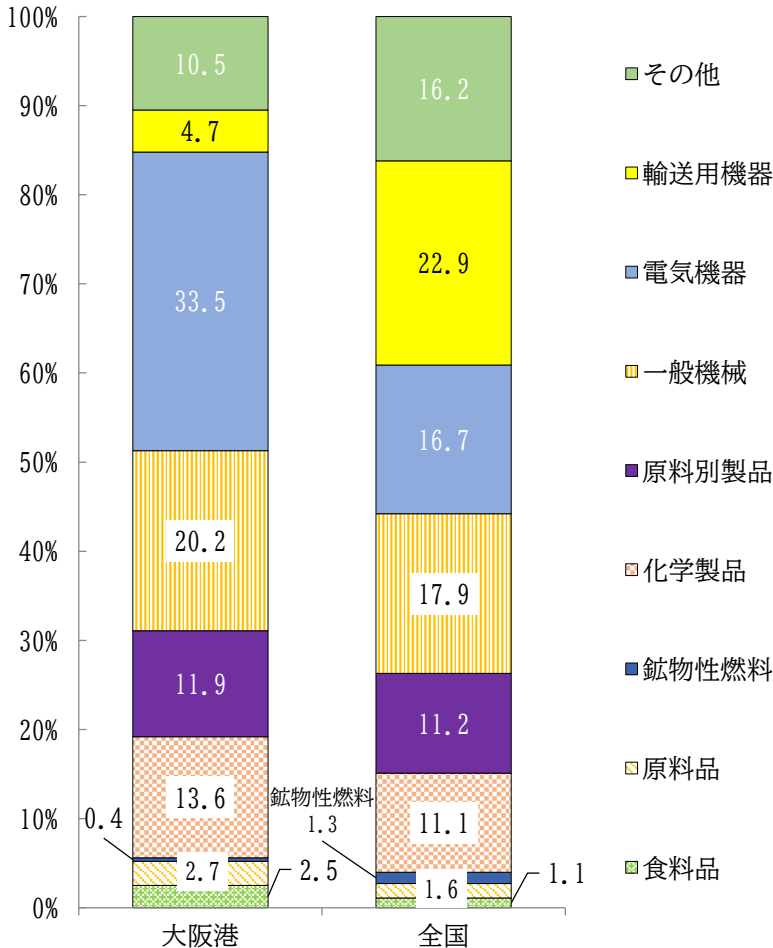
大阪港の輸出入について、品目構成の特徴をみると、輸出では、全国と比べて「輸送用機器」の割合が低い一方で、「電気機器」が33.5%を占め、突出して高くなっています。
 輸入については、全国の構成比と比べて「原料別製品」「食料品」、「その他」の中の「衣類及び同附属品」の割合が高い一方で、「鉱物性燃料」「原料品」などの割合が低くなっています。

輸出通関額(2024年)					輸入通関額(2024年)						
品名	大阪港		全国		品名	大阪港		全国			
	構成比	シェア	構成比	シェア		構成比	シェア	構成比	シェア		
食料品	116,682	2.5	9.9	1,178,058	1.1	食料品	913,785	14.3	9.3	9,856,860	8.7
原料品	124,764	2.7	7.1	1,761,826	1.6	原料品	258,487	4.1	3.2	7,987,266	7.1
鉱物性燃料	17,961	0.4	1.3	1,339,665	1.3	鉱物性燃料	62,373	1.0	0.2	25,506,143	22.6
化学製品	631,548	13.6	5.3	11,845,283	11.1	化学製品	663,204	10.4	5.6	11,815,968	10.5
プラスチック	300,309	6.5	9.0	3,346,940	3.1	原料別製品	1,069,430	16.8	11.5	9,293,887	8.2
原料別製品	551,696	11.9	4.6	11,989,015	11.2	繊維用系・繊維製品	246,502	3.9	21.3	1,158,306	1.0
一般機械	936,356	20.2	4.9	19,221,305	17.9	一般機械	732,290	11.5	6.7	10,886,114	9.7
電気機器	1,555,022	33.5	8.7	17,922,895	16.7	電気機器	911,897	14.3	5.1	17,740,407	15.7
半導体等電子部品	610,640	13.2	10.1	6,075,590	5.7	輸送用機器	105,173	1.7	2.4	4,380,099	3.9
輸送用機器	216,684	4.7	0.9	24,493,140	22.9	その他	1,651,611	25.9	10.8	15,249,216	13.5
その他	488,264	10.5	2.8	17,336,325	16.2	衣類及び同附属品	725,409	11.4	19.7	3,686,754	3.3
総額	4,638,977	100.0	4.3	107,087,511	100.0	総額	6,368,249	100.0	5.6	112,715,961	100.0

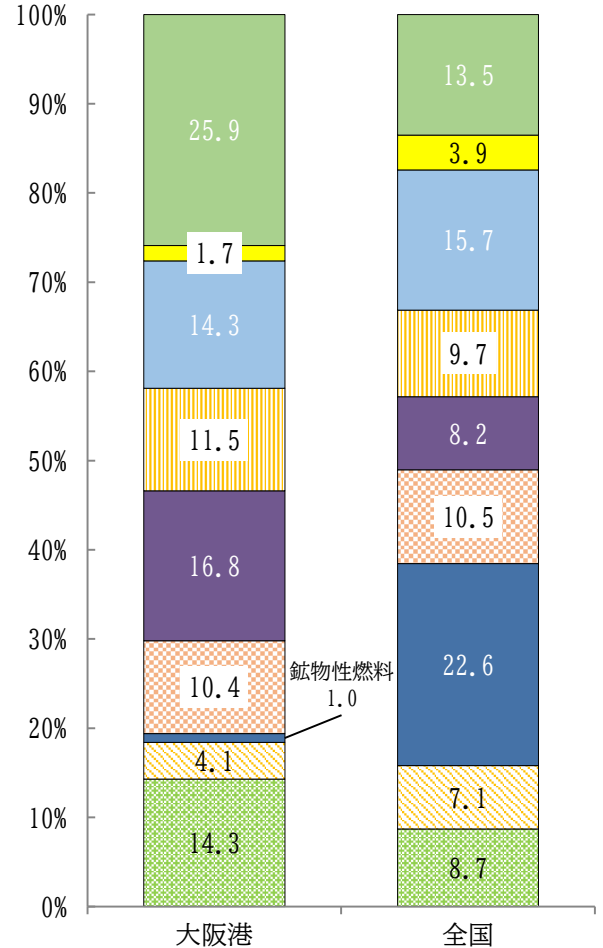
(注)統計表「確定値」を使用。

(財務省、大阪税関「2024年 貿易統計」)

輸出の品目構成(2024年)



輸入の品目構成(2024年)



6-4. 大阪港の輸出入主要相手地域別品目別通関額【2024年】

大阪港の輸出入の主要地域別の品目別構成をみると、輸出では、大半の地域で半導体等電子部品を含む「電気機器」の割合が高くなっています。アメリカ合衆国向けでは「一般機械」が最も高い割合で、EU向けでも「一般機械」が2番目に高い割合となっています。ASEAN向けでは鉄鋼などの「原料別製品」が2番目に高い割合となっています。

輸入では、アメリカ合衆国は「食料品」、EUは「化学製品」が最も高い割合を占めています。一方、中国やASEANは「衣類及び同附属品」が含まれる「その他」が、アジアNIEsは「原料別製品」が最も高い割合となっています。

輸出通関額(2024年)

(単位:百万円) 輸入通関額(2024年)

(単位:百万円)

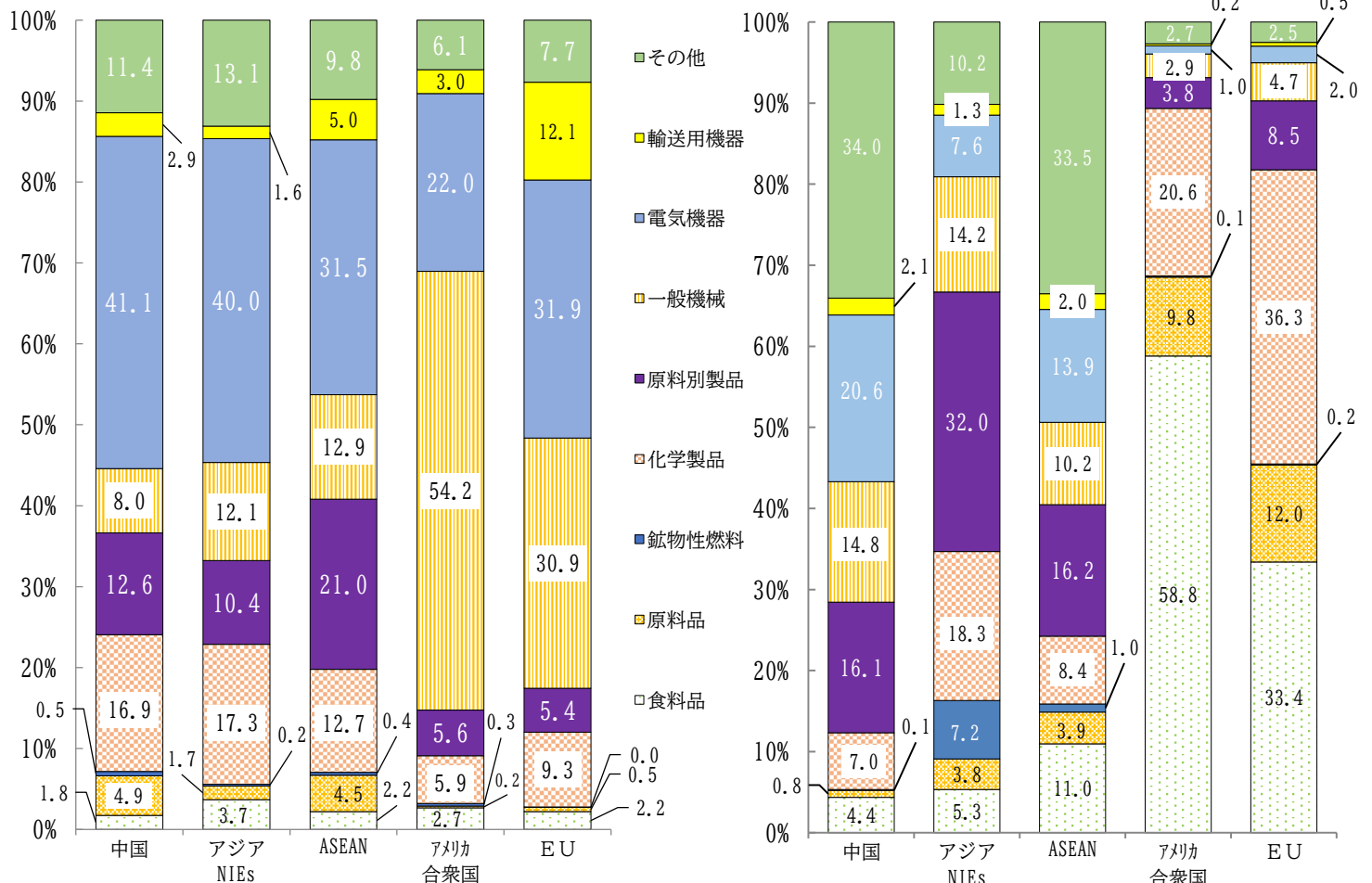
	中国	アジアNIEs	ASEAN	アメリカ合衆国	EU		中国	アジアNIEs	ASEAN	アメリカ合衆国	EU
食料品	24,237	46,911	13,672	17,906	7,512	食料品	145,630	34,518	131,365	142,543	116,035
原料品	67,679	21,633	28,188	1,370	1,753	原料品	28,121	24,608	46,860	23,647	41,548
鉱物性燃料	7,419	2,606	2,270	2,066	169	鉱物性燃料	3,533	46,839	11,985	357	532
化学製品	233,673	221,075	79,247	39,482	31,447	化学製品	232,779	119,104	100,411	50,064	126,035
プラスチック	132,427	99,906	30,975	18,168	10,514	原料別製品	537,443	207,901	194,119	9,262	29,524
原料別製品	173,820	132,266	131,270	37,445	18,447	織物用糸・繊維製品	154,850	14,561	54,079	1,431	3,000
一般機械	110,035	154,543	80,489	361,413	104,945	一般機械	494,255	92,312	121,960	7,042	16,335
電気機器	567,916	510,784	196,226	146,509	108,330	電気機器	684,539	49,318	166,552	2,438	7,080
半導体等電子部品	251,735	240,550	96,415	17,402	15,789	輸送用機器	69,772	8,590	23,463	551	1,710
輸送用機器	40,384	19,871	31,324	19,701	40,990	その他	1,133,825	65,998	401,501	6,565	8,690
その他	158,102	167,321	60,986	40,715	26,116	衣類及び同附属品	483,786	1,816	218,074	344	431
総額	1,383,265	1,277,011	623,670	666,607	339,709	総額	3,329,899	649,187	1,198,214	242,469	347,489

(大阪税関「2024年 貿易統計」)

(注)1. シンガポールは、アジアNIEs、ASEAN双方に含まれている。2. 統計表「確定値」を使用。

輸出の主要地域別品目構成(2024年)

輸入の主要地域別品目構成(2024年)



6-5. 全国・主要都市の在留資格別在留外国人数【2024年】

大阪市内の在留外国人は、2024年12月末に19万2,151人で全国の5.1%を占めています。在留資格別に人数をみると「特別永住者」「永住者」「留学」「技術・人文知識・国際業務」の順に多くなっています。一方、全国シェアで見ると、最も高い「特別永住者」の15.7%に次いで、「経営・管理」が13.5%と東京都区部に次いで高く、「介護」も11.2%と他都市に比べ高くなっています。

(単位：人、%)

在留資格	大阪市		東京都区部		横浜市		名古屋市		全国
	人数	シェア	人数	シェア	人数	シェア	人数	シェア	
総数	192,151	5.1	620,580	16.5	130,421	3.5	102,556	2.7	3,768,977
教授	117	1.6	1,634	21.8	150	2.0	317	4.2	7,488
芸術	30	4.5	307	46.0	15	2.2	7	1.0	668
宗教	195	4.1	791	16.5	92	1.9	251	5.2	4,804
報道	3	1.5	163	82.3	3	1.5	-	-	198
高度専門職	1,541	5.4	14,363	50.0	1,502	5.2	454	1.6	28,708
経営・管理	5,620	13.5	11,540	27.7	1,121	2.7	863	2.1	41,614
法律・会計業務	2	1.3	126	79.2	3	1.9	1	0.6	159
医療	213	8.2	535	20.6	132	5.1	36	1.4	2,591
研究	18	1.4	256	19.3	73	5.5	10	0.8	1,323
教育	336	2.3	1,748	11.7	613	4.1	232	1.6	14,885
技術・人文知識・国際業務	23,664	5.7	107,169	25.6	16,809	4.0	9,225	2.2	418,682
企業内転勤	560	3.0	4,293	23.4	1,373	7.5	461	2.5	18,375
介護	1,373	11.2	1,077	8.8	351	2.9	279	2.3	12,219
興行	195	7.4	342	13.0	96	3.6	44	1.7	2,635
技能	2,128	4.6	12,393	26.5	2,573	5.5	1,590	3.4	46,711
特定技能	7,901	2.8	13,042	4.6	6,535	2.3	5,228	1.8	284,436
技能実習	6,185	1.4	10,464	2.3	6,739	1.5	7,049	1.5	456,550
文化活動	116	4.3	723	26.7	96	3.5	64	2.4	2,712
留学	31,313	7.8	114,785	28.5	9,524	2.4	12,876	3.2	402,134
研修	53	7.0	129	17.1	4	0.5	7	0.9	754
家族滞在	18,276	6.0	66,973	21.9	14,659	4.8	9,228	3.0	305,595
特定活動	4,167	4.4	23,663	24.8	2,469	2.6	1,455	1.5	95,500
永住者	33,208	3.6	151,826	16.5	43,743	4.8	29,940	3.3	918,014
日本人の配偶者等	4,566	3.0	22,354	14.8	5,750	3.8	3,915	2.6	150,856
永住者の配偶者等	1,830	3.4	8,177	15.2	2,548	4.8	1,892	3.5	53,621
定住者	5,397	2.4	20,583	9.2	6,370	2.9	6,346	2.8	223,404
特別永住者	43,144	15.7	31,124	11.4	7,078	2.6	10,786	3.9	274,012

(法務省 出入国在留管理庁「在留外国人統計」(旧登録外国人統計)統計表)

(注)数値は、2024年12月末。